

件名	第4回 東口駅前広場検討部会	
日時	平成30年10月31日(水) 10:00~11:45	場所: 本庁舎 201、202
出席者	委員 24名(うち2名代理出席、0名欠席) オブザーバー 1名 傍聴者 22名	
配布資料	第4回東口駅前広場検討部会資料	

(以下、敬称略)

◆開会

- 大田区まちづくり推進部 大見拠点まちづくり担当課長より挨拶。

◆資料説明

- 環境対策課から蒲田駅東口駅前広場喫煙所の改修についての説明。
- 建設工事課から蒲田5丁目14番跡地と計画レイアウト図の変更(案)についての説明。
- 事務局から資料1~資料6の説明。

◆意見交換

[計画レイアウト図の変更(案)について]

委員)

駅前広場レイアウト図の変更案の南側に、車両転回スペースがありますがどのようなものですか。

⇒大田区)

蒲田駅ビル店舗の車両荷捌き用のために必要なスペースで、駅前広場の一部に組み込んでおります。

委員)

中央通りは「ぼぷらーど」の方から回り込んできて、左折して入る一方通行になっています。

入口の歩道部分が、車道として切り下げしているようでしたら、車道表記にした方がわかりやすいと思います。

⇒大田区)

当該部の自動車通行方法は現在と変わらず、東口駅前広場から左折により中央通りへ進入することが可能な構造となっていますが、歩道優先のため車道としては切り下げしていません。

図面の記載方法については、調整してまいります。

委員)

タクシーが東口駅前広場を周回するような動線計画となっていますが、問題はありますか。

⇒大田区)

タクシープールから駅側の乗車場にスムーズに出ていけるように考えております。

委員)

長時間停車しては困りますが、一般車両が乗り降りできる場所は作って頂きたいと思います。

広場駅側にバス降車場が2つできると一般車両の乗り降りに支障があると思うので、利用される方が困らないように考えてください。

⇒大田区)

初動期であることと、限られたスペースしかないということなので、その中で色々なご意見を聞きながら、最適な配置ということでこういう形にしております。

[喫煙所の改修について]

委員)

喫煙所の改修は、規模を可能な限り縮小して貰いたいです。

⇒大田区)

喫煙所の規模は、現状の広さと同程度のものを想定しています。

今後の法令等の動向を注視してまいります。

委員)

将来を見据えて、喫煙所の規模は、実際の利用者数をもとに決めてほしいです。

今より小さくできるのであれば小さくすべきです。

⇒大田区)

蒲田駅の乗降客数から考えますと、現状では狭いという状況になりますが、区民の皆様から頂いたご意見を勘案すると、少なくとも現状スペースぐらいの広さは必要であると考えております。

今後の法令等の動向につきましても注視し、将来的な喫煙所の仕様を考えてまいります。

[施設配置計画]

委員)

道路照明は現在の駅前広場の交通島と比べて、どの程度明るくなり、またどの位のイメージの明るさになるのかを教えて欲しいです。

現在の交通島は暗いイメージなので、交通島を明るくしたほうが活気が出ると思います。

⇒大田区)

今回の検討部会で、現状の東口駅前広場の明るさを調査した結果をご説明いたします。

現在の計画案では、「道路の移動等円滑化整備ガイドライン」に基づき、平均路面照度 20lx (ルクス) 程度としていますが、引き続き配置計画を見直して全体のバランスがよくなるよう検討いたします。

委員)

西口駅前広場は暗い印象が強いので、東口駅前広場は明るく清潔な街に見えるようにしてほしいです。

⇒大田区)

最適な明るさになるように調整してまいります。

委員)

西口駅前広場ではゴミの放置を避けるため、植栽の縁に腰掛けないようにしました。

今回配置した腰掛パイプにおいても、たばこを吸ったり缶コーヒーを飲んだりすることで、ごみが発生することが懸念されます。

⇒大田区)

腰掛パイプにおきましては、短時間の利用を想定していますが、長時間休むことによるごみの発生も懸念されますので、設置後の運用面について今後検討してまいります。

委員)

蒲田らしさや街との連続性を考えないと、配置計画の判断ができません。

テーマに沿って考えるランドスケープデザイナーを入れて行わないと、みなさんが判断できないと思います。

例えば、植栽の位置が本当にそこで使い勝手が良いのか検討したいということです。

⇒大田区)

デザイン、形状等につきましては、今後進めていく中で検討してまいります。

委員)

スツールをエレベーター横だけでなく他の場所にも配置したほうが良いと思います。

⇒大田区)

休憩施設の配置等につきましては再検討し、次回検討部会で方向性をお示しいたします。

[色彩計画]

委員)

バス停留所の誘導ブロックが、前扉と中扉の両方に設置されると使いやすいと思います。

パターン1（通行・滞留空間の分離を強調した舗装デザイン）の方は、誘導ブロックの連続性が切れないので視覚障害者の方には、誘導ブロックの位置が認識しやすいと思います。

⇒大田区)

ご意見ありがとうございます。

大田区)

それでは宜しいでしょうか。

大きな方向性としてパターン1（通行・滞留空間の分離を強調した舗装デザイン）または、パターン2（進行方向を強調した舗装デザイン）を選択させていただきたいと考えております。

挙手で行いますのでよろしくお願いします。

パターン1が9名、パターン2が4名ですので、パターン1の通行・滞留空間の分離を強調した舗装デザインで今後進めさせていただきます。

続きまして、舗装の色彩につきましてご質問等がありましたらお願いします。

委員)

駅前広場を広く見せるためには、舗装の色彩は暖色系が良いと思います。

蒲田を初めて訪れる人がホットでやさしい街だという印象を受けやすいのではないかと思います。

⇒大田区)

ご意見ありがとうございます。

委員)

舗装の色彩を決める際には、京急蒲田駅よりJR蒲田駅の西口駅前広場との一体性を重視したいと考えています。

JR蒲田駅の東西広場の連続性を大事にしたいという考えで、舗装の色を決めたいと思います。

西口駅前広場がグレー系ならグレー系、ベージュ系ならベージュ系ということです。

⇒大田区)

ご意見ありがとうございます。

委員)

舗装の色彩を暖色系にするのであれば、照明や防護柵の色彩は締まった色彩が良いと思います。

⇒大田区)

照明や防護柵の色彩は、選択していただいた舗装の色を踏まえた上で適切なものを選定してまいります。

大田区)

蒲田駅西口との一体性のほか京急蒲田駅との一体性という話もありますので、その辺の観点から方向性を決めていくという考えかたで宜しいでしょうか。

また、案1の暖色系(茶・ベージュ系)と案2の寒色系(グレー系)のどちらが良いか挙手をお願いします。

全員(13名)案1の暖色系(茶・ベージュ系)ということで今後舗装の色は暖色系(茶・ベージュ系)で進めさせていただきます。

[自転車駐車場出入口・エレベーター・給気塔]

委員)

自転車駐車場の階段は屋根がなく腰壁で降り口だけなのですか。全体についてもそうなのですか。それから、エレベーターの仕様についてはどう考えていますか。

(⇒大田区)

階段には60cmの腰壁がつきます。腰壁に屋根がつき背面は吹き抜けになります。すべての出入口とも共通となります。エレベーターだけを独立させてスケルトン仕様で考えています。

委員)

出入口・エレベーター・給気塔は駅から降りて一番目立つところのため、次の点を検討していただきたいと思います。

なお、配置や仕様は一体としてゆっくり考えた方がいいのではないかと思います。

- ・エレベーターと階段はスケルトンにして、他の出入口も同じ仕様にした方がいいと思います。
- ・エレベーターの横の植栽はないほうが使い勝手が便利だと思います。
- ・椅子はイベントを行っている日の方が少ないことを考えて、イベント時も普段もそれなりに主張できる検討も必要だと思います。

⇒大田区)

給気塔とエレベーターは、都市づくり推進会議で東工大の中井座長から、十分デザインを考えるようご指摘があり色々検討をしています。

スツール等についてですが、広場利用ということで制限を加えないようにという考えで配置していますが、確かにイベントを開く日の方が少ないし、大多数の日は使わない日の方が多いのでそういうことも踏まえて検討したいと思っております。

委員)

腰壁60cmというのは、非常に低くて危険な高さで、雨の日は全部雨が入ってしまうのではないかと思いますので、どういう風に囲うかというのを考えた方がいいと思います。

階段のところに雨が入る状況、60cmというのは子供でも立ち上がって乗られる高さということで、非常に危険な高さかなと思いますが、どのように考えておられますか。

⇒大田区)

転落防止の面では、最小で110cmの立ち上がりが必要になってきますので、110cmを満たすために手摺を設置して、転落防止を兼ねさせます。

[その他]

委員)

施設計画に時計の記載がありません。駅周辺には時計が必要だと思いますが検討しないのでしょうか。東口駅前広場には、時計台の検討がされていないようですが必要だと思います。

⇒大田区)

検討項目に記載がなかったため整理して、次回の検討部会で方向性を示してまいります。

委員)

路上喫煙の禁止区域に喫煙所があるのは矛盾しているのですが、将来的には廃止できる方向で考えていただきたい。

⇒大田区)

法令等の動向を確認しながら検討することを考えています。

委員)

イベント広場で使うということになると、電源設備や給排水設備というのが必要になってくるかと思うのですが、その辺は今後出てくるものなのでしょうか。

委員)

電気と給水と排水設備、それは一般に使えなくてもいいのですが、イベントをやるときに使うことを最初から考えて下さい。

委員)

現状は発電機を持参している状況ですが、常設の電源が必要です

⇒大田区)

電気や給水設備については、公共空間なのでつけない方向ですが、公共性があり、地域振興目的であれば考えたいと思います。ただし、今ルール作りが出来ていませんので、まずはルール作りを整理するところから始めたいと思っております。

委員)

高齢化社会を迎えるにあたり 10 年先の話になりますが、自転車駐車場の全箇所の出入口にエレベーターを設置することは、無理なのかお聞きしたい。

⇒大田区)

駐輪場のエレベーターについては、北出入口に人と自転車兼用のものを、交通島の中央の出入口に人専用のものを設けています。東側出入口と南側出入口につきましては、スペース上設置が難しいです。

◆閉会・挨拶

次回の検討部会は、12月17日月曜日、午前10時から本庁舎の201、202会議室で行います。